

附属明細書

1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第86 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)の明細 (単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		差引期末残高	摘要
					当期償却額			
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	2,604,288	—	—	2,604,288	1,245,629	711,788	1,358,659
	工具器具備品	58,663,815	—	—	58,663,815	40,380,916	23,733,925	18,282,899
	計	61,268,103	—	—	61,268,103	41,626,545	24,445,713	19,641,558
有形固定資産 (償却費損益外)	建物	170,551,151	—	—	170,551,151	19,162,345	10,949,913	151,388,806
	構築物	3,404,732	—	—	3,404,732	702,977	401,701	2,701,755
	工具器具備品	1,369,110	—	—	1,369,110	539,083	308,048	830,027
	計	175,324,993	—	—	175,324,993	20,404,405	11,659,662	154,920,588
有形固定資産 合計	建物	173,155,439	—	—	173,155,439	20,407,974	11,661,701	152,747,465
	構築物	3,404,732	—	—	3,404,732	702,977	401,701	2,701,755
	工具器具備品	60,032,925	—	—	60,032,925	40,919,999	24,041,973	19,112,926
計	236,593,096	—	—	236,593,096	62,030,950	36,105,375	174,562,146	
無形固定資産 (償却費損益内)	ソフトウェア	162,709,137	29,589,000	—	192,298,137	98,845,010	58,290,816	93,453,127
	計	162,709,137	29,589,000	—	192,298,137	98,845,010	58,290,816	93,453,127
非償却資産	電話加入権	80,000	—	—	80,000	—	—	80,000
	計	80,000	—	—	80,000	—	—	80,000
無形固定資産 合計	ソフトウェア	162,709,137	29,589,000	—	192,298,137	98,845,010	58,290,816	93,453,127
	電話加入権	80,000	—	—	80,000	—	—	80,000
計	162,789,137	29,589,000	—	192,378,137	98,845,010	58,290,816	93,533,127	
投資その他の 資産	長期性預金	4,000,000,000	19,000,000,000	—	23,000,000,000			23,000,000,000
	投資有価証券	241,570,648,357	104,939,095,083	35,050,000,000	311,459,743,440			311,459,743,440
	破産更生債権等	64,090,365,275	4,917,373,023	18,396,633,994	50,611,104,304			50,611,104,304
	敷金保証金	160,812,885	—	—	160,812,885			160,812,885
	長期前払費用	—	5,849	—	5,849			5,849
	貸倒引当金(△)	△ 64,090,365,275	△ 4,917,373,023	△ 18,396,633,994	△ 50,611,104,304			△ 50,611,104,304
	計	245,731,461,242	123,939,100,932	35,050,000,000	334,620,562,174			334,620,562,174

2. たな卸資産の明細

該当ありません。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

区分	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
満期保有目的 債券	国債	3,050,000,000	3,050,000,000	3,050,000,000	—	
	金融債	79,000,000,000	79,000,000,000	79,000,000,000	—	
	計	82,050,000,000	82,050,000,000	82,050,000,000	—	
貸借対照表計上額合計				82,050,000,000		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

区分	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
満期保有目的 債券	国債	15,615,156,000	15,650,000,000	15,624,532,504	—	
	金融債	270,900,000,000	270,900,000,000	270,900,000,000	—	
	財投機関債	24,934,925,000	25,000,000,000	24,935,210,936	—	
	計	311,450,081,000	311,550,000,000	311,459,743,440	—	
貸借対照表計上額合計				311,459,743,440		

4. 事業貸付金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
事業貸付金						
共済貸付金	183,811,944,327	29,984,950,000	67,480,264,026	790,844,199	145,525,786,102	
一時貸付金	17,828,482,108	18,038,050,000	18,466,696,575	30,110,000	17,369,725,533	
計	201,640,426,435	48,023,000,000	85,946,960,601	820,954,199	162,895,511,635	

(注)回収額には、破産更生債権等への振替額を含んでおります。

5. 長期借入金の明細

該当ありません。

6. 債券の明細

該当ありません。

7. 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	1,118,772	3,725,939	1,118,772	—	3,725,939	
計	1,118,772	3,725,939	1,118,772	—	3,725,939	

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位:円)

区分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
事業貸付金							
一般債権	160,002,799,824	△ 30,019,082,415	129,983,717,409	9,936,563,065	△ 469,810,082	9,466,752,983	
貸倒懸念債権	41,637,626,611	△ 8,725,832,385	32,911,794,226	29,250,849,070	△ 7,596,204,941	21,654,644,129	
破産更生債権等	64,090,365,275	△ 13,479,260,971	50,611,104,304	64,090,365,275	△ 13,479,260,971	50,611,104,304	
合計	265,730,791,710	△ 52,224,175,771	213,506,615,939	103,277,777,410	△ 21,545,275,994	81,732,501,416	

※貸倒見積高の算定方法は、「重要な会計方針」の「3. 引当金の計上基準(1)貸倒引当金」に記載しております。

9. 退職給付引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	42,088,476	109,843,008	4,342,661	147,588,823	
退職一時金に係る債務	18,336,985	49,182,309	3,317,300	64,201,994	
厚生年金基金に係る債務	23,751,491	60,660,699	1,025,361	83,386,829	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	—	—	—	—	
年金資産	9,632,446	31,519,662	△ 939,723	42,091,831	
退職給付引当金	32,456,030	78,323,346	5,282,384	105,496,992	

10. 法令に基づく引当金等の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
完済手当金準備基金	19,656,370,234	7,401,033,822	—	27,057,404,056 ※1	
異常危険準備基金	23,888,568,921	156,215,521	—	24,044,784,442 ※2	
合計	43,544,939,155	7,557,249,343	—	51,102,188,498	

※1 独立行政法人中小企業基盤整備機構の業務(産業基盤整備業務を除く。)に係る業務運営、財務及び会計に関する省令(平成16年6月30日経済産業省令第74号 以下「業務省令」という。)第20条第1項の規定に基づき、経済産業大臣の定めるところ(独立行政法人中小企業基盤整備機構の倒産防止共済基金、完済手当金準備基金及び異常危険準備基金の積立について、平成16・12・21中第3号、改正平成17・03・29中第4号)による金額を計上しております。

※2 業務省令第20条第2項の規定により、経済産業大臣の定めるところ(独立行政法人中小企業基盤整備機構の倒産防止共済基金、完済手当金準備基金及び異常危険準備基金の積立について、平成16・12・21中第3号、改正平成17・03・29中第4号)による金額を計上しております。

11. 保証債務の明細

(単位:円)

区分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益 金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
独立行政法人都市再生機構が承継した地域振興整備債券に対する保証債務	—	130,980,000,000	—	—	—	21,470,000,000	—	109,510,000,000	—

12. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	47,421,855,035	—	—	47,421,855,035	
	計	47,421,855,035	—	—	47,421,855,035	
資本剰余金	資本剰余金	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
	損益外減価償却累計額	△ 8,744,743	△ 11,659,662	—	△ 20,404,405	
	差引計	△ 8,744,743	△ 11,659,662	—	△ 20,404,405	

13. 積立金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
独立行政法人通則法第44条第1項に基づく積立金		—	5,178,669	—	5,178,669	
計		—	5,178,669	—	5,178,669	

14. 目的積立金の取崩しの明細

該当ありません。

15. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当 期 振 替 額				小計	期末残高
			運営費交付金 収益	未収財源措置 予定額	資産見返 運営費交付金	資本剰余金		
平成16年度	49,630,404	—	—	—	—	—	49,630,404	
平成17年度	—	1,707,532,000	1,505,463,134	118,835,407	29,589,000	—	53,644,459	

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成17年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 容
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,505,463,134
	未収財源措置予定額	118,835,407
	資産見返運営費交付金	29,589,000
	資本剰余金	0
合 計	1,653,887,541	① 費用進行基準を採用した業務：中小企業倒産防止共済勘定に係る管理事業 ② 当該業務に係る収支(業務等経理) ア) 支出の額：2,703,887,541 (役員給与：657,712,571 管理諸費：2,046,174,970) イ) 収入の額：1,050,000,000 (自己資金負担額：1,050,000,000) ウ) 前期未収財源措置予定額：118,835,407 エ) 固定資産の取得額：29,589,000 (ソフトウェア：29,589,000) ③ 運営費交付金の振替額の積算根拠 (支出：2,703,887,541 - 収入：1,050,000,000 - 前期未収財源措置予定額：118,835,407 - 固定資産取得額：29,589,000) ※ 自己資金負担額：1,050,000,000は、年度計画予算に定めた運用益充当額である。

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

区 分	金 額	内 容
平成16年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	49,630,404
	計	49,630,404
平成17年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	53,644,459
	計	53,644,459

○ 運営費交付金債務残高の発生日は、加入見込件数に比し加入実績件数が下回ったこと等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。
 ○ 翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度以降において収益化する予定である。
 ○ 運営費交付金債務残高の発生日は、効率的な人員配置により人件費が削減されたこと等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。
 ○ 翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度以降において収益化する予定である。

16. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

該当ありません。

17. 役員及び職員の給与の明細

法人合算の附属明細書に記載しております。

18. その他の資産、負債、費用及び収益の明細

該当ありません。

19. セグメント情報

(単位:円)

	基金経理	業務等経理	計	調整	合計
I 事業費用、事業収益及び事業損益					
事業費用					
経営環境対応業務費	40,800,783,501	2,669,158,679	43,469,942,180	△ 238,021,000	43,231,921,180
その他	—	344,605,714	344,605,714	—	344,605,714
事業費用合計	40,800,783,501	3,013,764,393	43,814,547,894	△ 238,021,000	43,576,526,894
事業収益					
運営費交付金収益	—	1,505,463,134	1,505,463,134	—	1,505,463,134
資産見返運営費交付金戻入	—	7,049,768	7,049,768	—	7,049,768
資産見返補助金等戻入	—	69,717,757	69,717,757	—	69,717,757
財源措置予定額収益	—	128,753,083	128,753,083	—	128,753,083
共済事業掛金等収入	43,498,101,752	—	43,498,101,752	—	43,498,101,752
その他	2,344,455,051	1,463,744,647	3,808,199,698	△ 238,021,000	3,570,178,698
事業収益合計	45,842,556,803	3,174,728,389	49,017,285,192	△ 238,021,000	48,779,264,192
事業損益	5,041,773,302	160,963,996	5,202,737,298	—	5,202,737,298

	基金経理	業務等経理	計	調整	合計
II 総資産額					
資産の部					
I 流動資産					
現金及び預金	49,188,277,565	1,640,637,218	50,828,914,783	—	50,828,914,783
有価証券	73,000,000,000	9,050,000,000	82,050,000,000	—	82,050,000,000
事業貸付金	162,895,511,635	—	162,895,511,635	—	162,895,511,635
貸倒引当金(△)	△ 31,121,397,112	—	△ 31,121,397,112	—	△ 31,121,397,112
その他	4,257,142,199	523,159,762	4,780,301,961	△ 238,021,000	4,542,280,961
流動資産合計	258,219,534,287	11,213,796,980	269,433,331,267	△ 238,021,000	269,195,310,267
II 固定資産					
1 有形固定資産					
有形固定資産合計	—	174,562,146	174,562,146	—	174,562,146
2 無形固定資産					
無形固定資産合計	—	93,533,127	93,533,127	—	93,533,127
3 投資その他の資産					
投資有価証券	251,000,000,000	60,459,743,440	311,459,743,440	—	311,459,743,440
破産更生債権等	50,611,104,304	—	50,611,104,304	—	50,611,104,304
貸倒引当金(△)	△ 50,611,104,304	—	△ 50,611,104,304	—	△ 50,611,104,304
その他	23,000,000,000	160,818,734	23,160,818,734	—	23,160,818,734
投資その他の資産合計	274,000,000,000	60,620,562,174	334,620,562,174	—	334,620,562,174
固定資産合計	274,000,000,000	60,888,657,447	334,888,657,447	—	334,888,657,447
資産合計	532,219,534,287	72,102,454,427	604,321,988,714	△ 238,021,000	604,083,967,714

(注1) セグメントの区分方法は、業務省令第17条第3項に基づく区分経理の方法としております。

(注2)セグメント情報における中小企業倒産防止共済勘定各経理間の相殺処理は以下のとおりとなっております。(単位:円)

		備 考
I 事業費用、事業収益及び事業損益		
事業費用		
経営環境対応業務費	△ 238,021,000	資金融通に伴う業務等経理への繰入額(基金経理)
事業収益		
その他	△ 238,021,000	資金融通に伴う基金経理からの受入額(業務等経理)
II 総資産額		
資産の部		
I 流動資産		
その他	△ 238,021,000	資金融通に伴う基金経理に対する未収入金(業務等経理)

(注3)各セグメントにおける損益外減価償却相当額は以下のとおりとなっております。(単位:円)

基金経理	業務等経理	計
-	11,659,662	11,659,662

(注4)各セグメントにおける引当外退職給付増加見積額は以下のとおりとなっております。(単位:円)

	基金経理	業務等経理	計
国からの出向に係るもの	-	5,139,649	5,139,649
運営費交付金が充当されるべき退職給付引当金の増加見積額	-	△ 139,156,744	△ 139,156,744
計	-	△ 134,017,095	△ 134,017,095